

楽楽館だより 第169号【令和3年7月度】

このところの暑さは尋常ではありませんね。真夏のジリジリとした日差しには体力も気力も奪われてしまいそうです。さて、デイサービスの業務には様々なものがありますが、『送迎』という仕事も重要な業務の一つです。送迎の車内は様々な話題が行き来し、そこで普段は聞くことのできないお話を伺うこともあります。また、お帰り時にご自宅にお送りした際に、手を握って「また会おうね、今日も本当にありがとうね」「本当に至れり尽くせりで、こんなありがたいことあるかしら」と言ってくださる方もいます。お送りしたスタッフも、「今日1日、満足のいく時間を提供して差し上げられた」「どうかまた次回元気にお会いできるように」と胸がいっぱいになる時間です。7月のご様子をお届けします。

◇～手ぬぐい一枚で作る帽子とエコバッグ～◇



今月は、“一枚の薄い手ぬぐいで作る帽子”と“エコバッグ”作りを行いました。帽子は、ちょっと被って庭いじりをしたり、日よけに使ったりしていただけるもので、エコバッグは人にあげても喜ばれそうです。今回は、50種類以上もある手ぬぐいの中から好きな柄を選んでいただき完成するとどの柄も素敵で素晴らしい作品となりました。作り方は簡単ですが、とてもオシャレです！

◇～今月のナイスショット～◇



(写真・左)

腹話術師が楽楽館に来てくれました！

相棒のお人形は「ちなちゃん」。本物の子ども程の大きさがあり、迫力満点！終わった後に「かわいい～」と握手する皆様でした。

(写真・左下)

気になる症状や心配事を看護師に相談される方も。継続してご利用様を見ていると、「いつもと違う」ことから色々な発見につながることもあります。

(写真・右～下)

南流山のパワリハスタジオの様子。第2スタジオの作業療法士が来て、作業療法の道具を手作りしてくれました。手指の巧緻性アップや、認知機能に刺激をするための、様々な道具です。

